



校訓

強い心

強い体

玉造中学校だより No. 7
令和4年11月14日 発行

在籍：男131：女：136 計267名

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果の概要について

行方市立玉造中学校

感染症対策の中での学校行事

11月に入りすっかり秋が深まってきました。11月は、10月に引き続き、様々な行事が控えています。5日のかすみ祭を皮切りに、3年生の修学旅行を無事に終え、三者面談、期末テストが予定されています。新型コロナウイルスの感染状況も第8波の拡大が心配されていますが、今できる感染症予防対策を一人一人が意識して行うことで感染のリスクを下げることができます。また、具合が悪いときには無理をしないことや万が一感染が確認された場合には、ゆっくりと休み抵抗力を高めて回復を待つことが大切です。学校でも感染症対策を講じながら、計画している行事を実施し、生徒の学びを止めないように努めてまいります。また、今月より日程を変更して「学び直しの時間」と特設して学力向上にも力を入れていきます。引き続き、ご家庭の感染症対策とご理解とご協力をお願いします。

10/18 玉造中学校60周年記念事業 新日本フィルハーモニー交響楽団 の演奏会が行われました。



10月の県東地区新人戦では、各部ともにこれまでの成果を発揮してがんばる姿をたくさん見ることができました。最後まで諦めずにボールを追う姿や体を張って対戦相手と競う姿が頼もしく、玉中生らしさを感じ、応援している私も誇らしい気持ちになりました。野球部が3位、バドミントン部は女子団体が3位、女子シングルスで3位となり、また、ソフトテニス女子個人、男女ハンドボールも県大会に駒を進めました。10月下旬に行われた県大会では、ソフトテニス女子個人に出場したHさん・Tさんペアがベスト16になりました。野球・バドミントン・男女ハンドボールは、残念ながら1回戦突破はなりませんでした。が、「今自分のできることに集中してがんばる姿は健在でした。

11/5 かすみ祭合唱コンクールは、感染症対策のため午前中開催となりました。短い練習期間の中で、しかも感染症予防対策をしながら練習でしたが、素晴らしい歌声を披露してくれました。聴いている私たちのもとに歌声と共に歌詞に込められた思いや、クラスの心を一つにするためのがんばった気持ちが届いてきました。保護者の皆さんには、鑑賞する際の完全入れ替え制にご協力いただきありがとうございました。



11/8~10 3年生の修学旅行が2泊3日で実現しました。3年生は、中学校初めての宿泊的行事でしたが、「時間や予定を守りやるべき時はやる、楽しむべき時は思い切り楽しむ」を実践できる人が多くすばしかったです。奈良、京都で日本の歴史的価値の高い文化に触れて学びを深め、大阪USJでは、おもしろい楽しんでいます。飛行機での移動を含め何よりの思い出となりました。

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について、本校の概要をお知らせします。

1 教科に関する調査

(1) 国語

- ・「我が国の言語文化に関する事項」における漢字の行書の「特徴」や「読みやすい書き方」「調和した仮名の書き方」について理解できています。
- ・「話すこと・聞くこと」における論理の展開などに注意して聞くことができています。
- ・「読むこと」における「場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉えること」に課題が見られます。今後、国語科の授業において、心情を表す言葉を取り上げてその変化をたどったり、叙述の細かな違いに注意して読み、それぞれの叙述が表している心情の違いを考えたりする学習活動を取り入れて行きます。また、他の教科でも自分の考えを述べる際には、その根拠が確かな事実や事柄に基づいたものであるかを確認し、根拠を意見の中に入れることができるように思考ツールなどを活用し、考えを整理する活動を取り入れます。

(2) 数学

- ・「データの活用」にける箱ひげ図から分布の特徴を読み取ることや確率を用いて不確定な事象を捉えることができています。
- ・「式と数」における知識及び技能に課題が見られます。今後、週2日の「学び直しの時間」を活用し、計算問題の反復練習などを行い、基礎的・基本的な知識の定着を図ります。
- ・「証明の根拠として用いられる三角形の合同条件」について、合同条件の理解に課題が見られます。今後は、証明を読み、結論を示すために仮定や図形の性質がどのように用いられているかを確認する場面を設定し、証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を指摘できるように指導していきます。

(3) 理科

- ・「モデルを使った実験」において、変える条件と変えない条件を制御して実験を行うことが理解できています。
- ・「力の働きに関する知識及び技能を活用して、物体に働く重力とつり合う力を矢印で表し、その力を説明すること」に課題が見られます。今後の授業において物体に力を働かせる実験を行い、それらの力の大きさや向きを矢印で表して、つり合いの関係を説明する学習場面を設定します。

2 生徒質問紙による調査

- ・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると回答しています。
- ・友だちと協力することが楽しいと感じています。
- ・朝食の摂取に課題があります。今後は、家庭科や保健だより等で朝食について触れ、大切さなどを伝えていきますので、ご家庭でも声かけをお願いいたします。
- ・計画的な家庭学習の取組に課題が見られます。今後は、定期テストなどに向けて学習計画を立てたり、GIGAタブレットを活用して宿題を出すなどの工夫をしていきますので、ご協力をお願いいたします。

